

第 2 回 BLSO プロバイダーコース in 紋別市

【背景】

近年、全国の分娩施設が減少・集約化されています。道内やオホーツク管内も同様で、妊産褥婦の救急事案において搬送時間の増加が懸念されています。

実際に分娩施設に到着するまでに分娩に至った事案も散見されています。

事実、全国の消防本部に対するアンケート調査から、2014 年の 1 年間に 734 件の病院前分娩事例があったとされています。

また、妊産褥婦においては産科的疾患を除いた死亡原因の第 1 位は外傷です。前述のアンケート調査の結果を検討すると、年間約 1 万人の妊産褥婦が交通事故に遭遇し、20 人前後の妊産褥婦が外傷により死亡しているものと推定されます。

産科救急に遭遇する可能性がある医療従事者が標準化されたコースを学ぶことで、救急・産科・小児科医療従事者の間で共通認識を持ち連携が取れば、妊産褥婦の死亡・後遺症を減らせるのではないかと考え、本年も紋別市に於いてBLSOコースを開催する運びとなりました。

紋別市BLSOコースの開催は、地方自治体である紋別市自体が中心となって企画しています。これは全国でも初めての事で非常に画期的です。

【BLSO とは】

病院前での妊産褥婦救急を想定した、産科に関する実践的なトレーニングプログラムです。

「周産期医療が非日常的な医療従事者（救急救命士、救急医救命救急センタースタッフ、プライマリケアスタッフなど）を対象に「周産期医療従事者に繋ぐまでの初期対応」を学ぶための標準化コースとして、米国家庭医療学会(AAFP)が開発しました。病院内を想定したトレーニングプログラムには、Advanced Life Support in Obstetrics(ALSO)があります。

BLSOコースの内容は、以下の通りです。

- ① 分娩介助(産後異常出血対応を含む)
- ② 新生児蘇生
- ③ 妊婦を含む女性傷病者の評価(および妊婦の心肺蘇生)
(その他、救急車内分娩のワークショップなど)

※コース修了者は AAFP と ALSO-Japan が認定する 5 年間有効な認証を受けることができます。

第2回 BLSO プロバイダーコース
in 紋別市 開催要項



主催: NPO 法人道東救急医療研究会

共催: 紋別市, NPO 法人周生期医療支援機構

日時: 2019年6月22日(土) 9:00~18:00(予定)

場所: 紋別市保健センター(紋別市幸町6丁目28-1)

定員: 24名(予定)

受講料: 15,000円(昼食付き)

※申し込み多数の場合、事前に締め切らせていただくことがあります
※定員を超えた場合は職種、所属を考慮の上、当方で選考させていただきます。
(オホーツク管内の方を優先的に採用します。)

★申し込み専用ページ

<https://ws.formzu.net/fgen/S10276297/>



申込期限:2019年5月9日まで

※受講が決定された方には教材使用のための規約同意書、受講料の振込先、教材をダウンロードするための方法とパスワード、その設定の仕方をお知らせします。
教材のデータ量が大きいので、必ずPCのメールアドレスを記入ください。

ご応募お待ちしております。

お問い合わせ先:

紋別市保健福祉部地域医療対策担当

大野・加藤

TEL:0158-28-5211

FAX:0158-28-5212

Mail:hoken-center2@city.monbetsu.lg.jp